第66号
昭和37年(1962)
5月10日発行

発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話(代表)2151番

広報とちお

昭和32年2月20日第三種郵便物認可 毎月10日発行(定価一部2円)

栃尾市の人口
(4月末日現在)
世帯数 7.512
人口 37.956人
男 18.316人
女 19.640人

今月の市税
計画納税を
いたしましょう

学童を交通事故から守ろう!!
遊ぶときも注意が肝要

公民館主催でさる四月二十五日栃尾小学校で学童を交通事故から守る座談会が開かれました。

出席者は栃尾小・中学校生徒、栃尾自動二輪車協会、栃尾安全協会、警察署のかたがたで約七十名が集り活発な意見交換がありました。

会議は、公民館の飯浜主事が司会者になり警察署長および交通係が助言者となって、小学校、中学校の生徒、先生、運転者が意見を交換したものであります。

新聞などで毎日交通事故が報じられておりますが、ここ栃尾市もことしの雪融け後すでに十件の交通事故が発生してひとりの死亡者がでている現状です。お互が交通法規をよく守って交通事故をなくするようつとめましょう。

次に学童の声、自動車の運転者の声をお知らせいたします。他人ごとではありませんからみんなが自分のこととして注意いたしましょう。

◎運転者にどういうことを要望しているか

【中学生の意見】

○自動車が右側を通っているが注意していただきたい。

○雨が降るとき自転車でガンギを通っているがやめていただきたい。

○自転車、バイタ、自動車などがうしろで警笛を鳴らすが、これはあぶないためはなれたところで鳴らしてもらいたい。

○雨の降るときや、水たまりなどのあるところでは、スピードをゆるめていただきたい

○堤防などでバイタ、自動車の練習をやめていただきたい

○細い道に車をとめないでもらいたい。

【小学生の意見】

○自転車にのって右側を通る人がいる。

○おとなの人など左側をあるいているのに注意をするとおこる人がいる。

○あまりスピードを出さないでもらいたい。

○車はまがりかどなど一応とめてもらいたい。

○まがるときは方向指示を絶対にしてもらいたい。

○高校生など左側をあるいたり、大勢してあるいているがこれはやめていただきたい。

○まがりかどに車をとめないでいただきたい。

【運転者の意見】

○毎朝、登校するときは道いっぱいにあるかないように、一列に並んであるくようにしていただきたい。

○警笛をならした場合、両側によけないで片側によけるようにしていただきたい。

○横断する場合、なぬに横切らぬこと。

○こどもの二人乗りはしないこと。

○自動車にこうもりなどできずをつけないこと。

○道路などに長い磯などを出しているゝきは右側を歩くが遊ぶからおとなか警察からやっていただきたい。

【警察署から】

交通事故の一番多いのは、こどもととしよりである。一番よく交通道徳を守っているこどもが事故が多いのは、あとおとながやってフォークダンス講習会

◇五月十七日午后七時三十分より栃尾小学校西体育館にて民踊講習会

◇五月二十三日午后七時三十分より栃尾小学校東体育館にて

お知らせ

◇五月十七日午后七時三十分より栃尾小学校西体育館にて民踊講習会

◇五月二十三日午后七時三十分より栃尾小学校東体育館にてフォークダンス講習会

◇道路の一番多いのは、道路幅が狭くて自動車の通行が危険ですからやめていただきたい。

◎昨年まで学童が交通整理をやってきたが今後どのように考えているか。

【生徒の意見】

○交通整理をすれば安心して通れるからぜひやってほしい

○おとなは守らないから今後おとながやってほしい。

【小学校としては】

○県の教育委員会よりやめるよう交通警察が来ているがせめて学校の近くだけでもやりたいと思うので教育委員会にお願いしていただきたい。

○街頭補導は朝だけでもよいからおとなか警察からやっていただきたい。

交通道徳の一番多いのは、こどもととしよりである。一番よく交通道徳を守っているこどもが事故が多いのは、あとおとながやってフォークダンス講習会

◇五月二十三日午后七時三十分より栃尾小学校東体育館にて民踊講習会

◇五月二十三日午后七時三十分より栃尾小学校西体育館にて

◇五月十七日午后七時三十分より栃尾小学校西体育館にて民踊講習会

◇五月二十三日午后七時三十分より栃尾小学校東体育館にてフォークダンス講習会